別記第三十号の二様式所属機関等作成用１　Ｐ（「留学」）を次のように改める。

所属機関等作成用１　Ｐ（「留学」）

1　在学中又は入学予定の外国人の氏名及び在留カード番号

(1)氏 名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　(2)在留カード番号　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2　通学先
(1)学校名
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(2)所在地
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号　＿＿＿＿＿＿＿＿

(3)学校の種類
□ 大学院　□ 大学　□ 短期大学　□ 専修学校（日本語教育以外）
□ 各種学校（日本語教育以外）　□ 日本語教育機関
□ 高等学校　□ 中学校　□ 小学校　□ その他（　　）

(4)授業形態
□ 昼間制　□ 昼夜間制　□ 夜間制
□ サテライト制（双方向通信による遠隔授業を受ける場合に記入）
□ 通信制（単位の一部をビデオ又はインターネット等による教育により取得できる場合を含む。）

(5)教育を受ける校舎の所在地
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号　＿＿＿＿＿＿＿＿

(6)生活指導担当者名（通学先が専修学校，各種学校，中学校又は小学校の場合に記入）
＿＿＿＿＿＿＿＿

(7)学生交換計画の有無及び当該計画の策定主体（通学先が高等学校，中学校又は小学校の場合に記入）　有・無
□ 国又は地方公共団体の機関　□ 独立行政法人　□ 国立大学法人　□ 学校法人
□ 公益社団法人又は公益財団法人　□ その他（　　）

3　入学年月日　　年　　月　　日

4　週間授業時間　＿＿＿＿＿＿＿＿

5　在籍区分
□ 大学院（博士）　□ 大学院（修士）　□ 大学院（研究生）
□ 大学（学部生）　□ 大学（聴講生・科目等履修生）　□ 大学（研究生）
□ 大学（別科生）
□ 短期大学（学科生）　□ 短期大学（聴講生・科目等履修生）　□ 短期大学（別科生）
□ 高等専門学校
□ 専修学校（専門課程）　□ 専修学校（高等課程）　□ 専修学校（一般課程）
□ 各種学校
□ 日本語教育機関（専修学校専門課程）　□ 日本語教育機関（準備教育課程）
□ 日本語教育機関（その他）　□ 高等学校
□ 中学校　□ 小学校　□ その他（

別記第三十号の二様式扶養者等作成用１　Ｒ（「家族滞在」・「特定活動（ハ）」・「特定活動（EPA家族）」）を次のように改める。

扶養者等作成用１　Ｒ（「家族滞在」・「特定活動（研究活動等家族）」・「特定活動（EPA家族）」）

1　扶養している家族（申請人）の氏名及び在留カード番号

(1)氏　名
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(2)在留カード番号
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2　扶養者
(1)氏　名
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(2)生年月日　　年　　月　　日　(3)国　籍・地　域
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(4)在留カード番号
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(5)在留資格　＿＿＿＿＿＿＿＿　(6)在留期間　＿＿＿＿＿＿＿＿

(7)在留期間の満了日　　年　　月　　日
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(8)申請人との関係（続柄）
□夫　□妻　□父　□母
□養父　□養母　□その他（　　）

(9)勤務先名称　＿＿＿＿＿＿＿＿　支店・事業所名　＿＿＿＿＿＿＿＿

(10)勤務先所在地
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(11)年　収　　円
＿＿＿＿＿＿＿＿

以上の記載内容は事実と相違ありません。
扶養者の署名及び押印／申請書作成年月日（印がない場合は押印省略可）

印　　年　　月　　日

注意
申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，扶養者が変更箇所を訂正し，押印すること。
印がない場合は，変更箇所に署名すること。